

(4)新たな地下水涵養対策の検討、(5)涵養域確保対策の検討(環境立県推進課)

・「肥後の水とみどりの愛護基金」等に加え、「一般社団法人熊本ウォーターポジティブ・デザインセンター」や「くまもと森と水協議会」が発足するなど、**民間団体等による地下水保全の取組みが拡大。**

民間団体等による地下水保全の取組事例

肥後の水とみどりの愛護基金

肥後の水とみどりの愛護賞や、シンポジウムやセミナーの開催による啓発活動、阿蘇地域の「阿蘇大観の森」、「阿蘇水掛の棚田」において、森林や水田の保全活動を積極的に展開。



「阿蘇水掛の棚田」

熊本ウォーターポジティブ・デザインセンター

新

令和8年4月21日設立

地下水と健全な水循環の保全を目的に、グリーンインフラ(雨庭)を地域全体に広げるため、雨庭の普及を進めながら、標準仕様と定量的な評価手法の確立を行うこと等を目的として設立。



嘉島町役場の雨庭



合志市役所の雨庭

くまもと森と水協議会

新

令和8年7月8日設立

鹿島建設、菊池森林組合と菊池市、合志市、大津町、菊陽町が連携し、林業振興と地下水涵養の推進を主な目的として協議会を設立。



協議会発足式

<令和8年度>

- ・各民間団体、企業等の取組みへの支援を継続。
- ・菊陽町の浸透型調整池を活用した人工涵養の実現に向けて、庁内関係課と連携した支援を実施。